

タイヤ・ホイール保管業務（シーズン履き替え 保管）について

株式会社二興倉庫

### ■取組みの狙い・きっかけ

#### 【狙い】

- ・グループ企業としての役割を果たし、東北地域で物流の総合窓口となることを目指す中で、重点施策の一つである同業他社との連携を強化することで倉庫会社を取り纏めるべく、「競合」から「協業」へ同業他社との新たな関係構築に注力している
- ・個別の物流サービスだけでなく、物流総合窓口として物流全体における効率化の実現を目指し同業他社との施設相互利用の提案を実施している

#### 【きっかけ】

- ・現在、当社および同業A社ともに輸入車ディーラーからの保管業務を取扱っているが、A社が業務を開始する際にアドバイスをを行った経緯があり、今般情報入手とともに当社へ相談
  - ※当社お客様：ジャーマンファクトリーグループ（シュテルン仙台、トライ・エー他2社）
  - 同業A社お客様：ヤナセ東北営業本部
- ・倉庫も隣接していることから協業を提案

#### 【案件】

- ・輸入車専門カーショップからの入れ替えしたタイヤ・アルミホイールセットの保管
  - ※自動車ディーラー、カーショップ等にて、夏タイヤと冬タイヤを交換した際に取り外したタイヤ・ホイールの保管サービス
- ・高額なアルミホイール（輸入車・チューナーズブランド）が殆どであるため、取扱い実績のあるところでの取扱いを希望

## ■取組み内容（ポイント）

※業務の流れが確認できるフロー図や実際の活用シートについて記載をお願いします

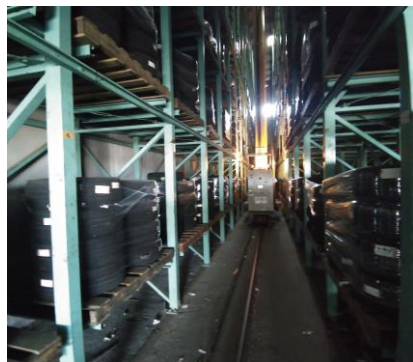
### 【業務の流れ】

- ①タイヤ交換後、お預かり（店舗にて回収）…状態確認（キズ、付属品、パンク等）
- ②自動倉庫にて保管…効率の良い保管及び管理が可能 基本1パレット4台分（一般的乗用車サイズ）で管理
- ③返却依頼…ロケーション、預り書、管理番号等の確認後、配送準備
- ④配送（店舗へ配達）…状態確認、管理番号等の確認
- ⑤タイヤ交換後、再びお預かり

※タイヤは単体なら立てて保管（タイヤラック等利用）、ホイール付きの場合は横積み保管推奨

※授受の際の状態確認は担当者様同席にて入念に実施

### 【庫内、商品、構内】



### ●取扱いができないもの

- ・ホイールの付属品（ナット、ボルト、専用工具等）
- ・タイヤのみ、ホイールのみ
- ・オーバーリムホイール、ディスク部がリムより部分より突出しているホイール

◆グループ成功事例紹介

■従前の管理との違い (Before、After)

【「的」 (Customer)】

連番	的	お困り事 (ペイン)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車ディーラー (輸入車) カーショップ</li> <li>・同業他社</li> </ul>	<b>【お客様】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・預かったホイールセットの管理が面倒</li> <li>・保管場所が狭いので長期での保管ができない</li> </ul> <b>【同業他社】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・十分な保管スペースが確保できない (保管が非効率)</li> </ul>

【「弾」 (Product、 Price)】

連番	弾	お困り事 (ペイン)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最適な保管方法</li> </ul>	<b>【お客様】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高額なホイールの取扱い、保管方法が心配 (キズ等)</li> </ul> <b>【同業他社】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取扱いにおいて同等以上の作業品質の確保</li> </ul>

【「投げ方」 (Place、 Promotion)】

連番	投げ方	お困り事 (ペイン)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・預けるだけで適切な保管と配送を廉価で提供</li> </ul>	<b>【お客様】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交換作業タイミングにあわせてタイヤ・ホイールセットが必要</li> </ul> <b>【同業他社】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提供するサービスの共有</li> </ul>

■取組みの効果（定量的な数値）

【獲得できたポイント】

- ・お客様の「お困りごと」聞き取りの徹底と並行して、同業他社にも協業を念頭に「お困りごと」の聞き取りを情報交換の際に行っていることが獲得に繋がった
- ・取扱い品質を一定で維持するため、国産車、軽自動車等の取扱いは行って来なかったが、今回は輸入車特化による差別化が評価（丁寧な取扱いができる安心感）のポイントとなった
- ・両社の取扱い幅の拡大とお客様へのサービス提供が可能
- ・自社の古い自動倉庫での取扱いであるが、施設の特性を考慮した上でタイヤ・ホイールセットに移行した経緯があり、特性に合わせた商品を取扱うことで廉価で良質な保管管理のサービスを提供

【効果】

- ①設備が古くなってきたため、出荷頻度低減へ移行した自社自動倉庫の有効活用で720千円の収入増加
- ②施設の相互利用により新たな協力関係の構築にも繋がった

定量的な効果

実績	前年実績	年間収入額（見込）	前年比
タイヤ・アルミホイールセット：60セット	0	720千円	新規獲得（追加）

【二興倉庫】

〒983—0035

仙台市宮城野区日の出町三丁目8-15 二興ビル4F

TEL 022-236-2881

- ・ 本社 取締役社長 西坂道彦  
[nishizaka@nikosoko.co.jp](mailto:nishizaka@nikosoko.co.jp)
- ・ 総務課長 兼 FAZ仙台港営業所 センター長 浅野 輝男  
[asano@nikosoko.co.jp](mailto:asano@nikosoko.co.jp)